北陸先端科学技術大学院大学
博士前期課程　先端科学技術研究科（先端科学技術専攻・融合科学共同専攻）
入学資格審査要項

１．資格審査対象者

本学博士前期課程出願資格（9)、(10)、(11）による出願を希望する者

[出願資格（9)]

入学希望月の前月末日までに、次に掲げるいずれかの事項を満たし、当該大学の卒業又は外国における大学の教育課程に相当する教育課程の修了に必要な単位数のうちおおむね 4 分の 3 以上を優秀な成績で修得したと本学が認めたもの

① 日本の大学に 3 年以上在学した者

② 外国において学校教育における 15 年の課程を修了した者

③ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 15 年の課程を修了した者

④ 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 15 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了した者

※出願資格（9）①で本学に入学した場合、学部学生としての履歴は退学となり、学部卒業（学士）が条件となっている各種国家試験等においては受験等の資格がないので十分注意してください。

[出願資格（10)]

学校教育法第 102 条第 2 項の規定により大学院に入学した者であって、当該者をその後に入学させる本学において、大学院における教育を受けるにふさわしい優れた成績であると本学が認めたもの（本学における出願資格（9）に相当する資格により他の大学院へ入学し、その後本学への入学を希望する者等）

[出願資格（11)]

本学において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者*で、入学希望月の前月末日までに 22 歳に達したもの

*短期大学、高等専門学校、専修学校若しくは各種学校の卒業者、又は外国の大学の日本分校その他の教育施設の修了者等、大学を卒業していない（学士の学位を授与されていない）者であっても、研究論文、特許公報、国際的活動経験、実務経験を明らかにすることのできる文書その他の資料から、専門分野における一定の資質及び能力を有すると本学が認めたもの

２．審査書類

［出願資格（9）、（10）、（11）全員が提出する書類］

出願書類等	備　　考
入学資格審査出願調書 ※本学所定様式	様式 1
学校教育等履歴書 ※本学所定様式	様式 2
エントリーシート ※本学所定様式	希望する専攻の様式のどちらか 1 つに記入すること。 書類は 11 ポイント以上のフォントを用い A4 判片面 1 枚に収めること（補足資料の添付は不可）。
(1) 先端科学技術専攻	令和 8 年 10 月入学 様式 3-1 以下について記入すること。 ① 関心の高い研究領域（1 つを記入すること。） ※詳細は、学生募集要項参照 ※社会人コース特別選抜の場合、「技術経営」「サービス経営」「IoT・AI イノベーション」のうち最も関心のあるプログラム ② 関心の高い研究室（研究室の教員名を少なくとも 1 名は記入すること。関心の高い研究室が複数ある場合、関心の高い順に 3 名まで記入できる。教員名はフルネームで記入すること。） ③ 希望する学位（知識科学、情報科学、マテリアルサイエンスから 1 つを選択すること。） ※詳細は、学生募集要項参照 ※社会人コース特別選抜の場合、知識科学、情報科学から 1 つ ④ これまでに履修した授業のうち、得意な専門科目（3 科目） ⑤ 本学を志望する理由 ⑥ 本学博士前期課程修了後のキャリア目標
	令和 9 年 4 月入学 様式 3-2 以下について記入すること。 ① 関心の高い研究領域（1 つを記入すること。） ※詳細は、学生募集要項参照 ※社会人コース特別選抜の場合、記入不要 ② 関心の高い研究室（研究室の教員名を少なくとも 1 名は記入すること。関心の高い研究室が複数ある場合、関心の高い順に 3 名まで記入できる。教員名はフルネームで記入すること。） ③ 希望する学位（知識科学、情報科学、マテリアルサイエンスから 1 つを選択すること。） ※詳細は、学生募集要項参照 ※社会人コース特別選抜の場合、知識科学、情報科学から 1 つ ④ 希望するコース（社会人コース（東京）、社会人コース（北陸）から 1 つを選択すること。） ※詳細は、学生募集要項参照 ※社会人コース特別選抜の場合のみ記入 ⑤ これまでに履修した授業のうち、得意な専門科目（3 科目） ⑥ 本学を志望する理由 ⑦ 本学博士前期課程修了後のキャリア目標

(2) 融合科学共同専攻	様式 4 以下について記入すること。 ① 3 つの挑戦的なイノベーションの枠組み（3 つのチャレンジ）のうち、希望する 1 つを記入すること。 ※詳細は、学生募集要項参照 ② 関心の高い研究室（主任研究指導教員の中から、関心の高い教員名をフルネームで記入。複数可。） ※詳細は、学生募集要項参照 ③ これまでに履修した授業のうち、得意な専門科目（3 科目） ④ 本学を志望する理由 ⑤ 本学博士前期課程修了後のキャリア目標

[出願資格（9）による出願を希望する場合]

出願書類等	備　　考
在学中の大学等の在学証明書又は出身大学等の卒業証明書 ※写し（コピー）不可	出身の大学長、学部長等が日本語又は英語で作成した入学年月又は卒業年月入りのものを提出すること。日本語又は英語での作成ができない場合は、自国の大使館、総領事館等の公的機関で作成又は証明した日本語又は英語の訳文（日本語学校又は翻訳会社の公印付きの翻訳文書も認める）を併せて提出すること。
在学中の大学等又は出身大学等の成績証明書 ※写し（コピー）不可	出身の大学長、学部長等が日本語又は英語で作成したものを提出すること。日本語又は英語での作成ができない場合は、自国の大使館、総領事館等の公的機関で作成又は証明した日本語又は英語の訳文（日本語学校又は翻訳会社の公印付きの翻訳文書も認める）を併せて提出すること。 編入学等により認定されている科目がある場合又は短期大学・高等専門学校の専攻科に進学した場合は、前学校（大学、短期大学、高等専門学校本科）の成績証明書も併せて提出すること。
在学中の大学等又は出身大学等の学科等の卒業に必要な単位数が記載された履修案内等	日本語又は英語以外で書かれたものの場合は日本語又は英語の訳文を併せて提出すること。なお、提出する書類は審査希望者自身で判断すること。

※必要に応じて、上記以外の書類の提出を求める場合があります。

[出願資格（10）による出願を希望する場合]

出願書類等	備　　考
本学以外の大学院に入学したことを証明する書類（大学院の修了証明書又は在学証明書） ※写し（コピー）不可	出身の大学長、研究科長等が日本語又は英語で作成した入学年月又は修了年月入りのものを提出すること。日本語又は英語での作成ができない場合は、自国の大使館、総領事館等の公的機関で作成又は証明した日本語又は英語の訳文（日本語学校又は翻訳会社の公印付きの翻訳文書も認める）を併せて提出すること。

在学中又は出身の大学等の成績証明書 ※写し（コピー）不可	出身の大学長、学部長等が日本語又は英語で作成したものを提出すること。日本語又は英語での作成ができない場合は、自国の大使館、総領事館等の公的機関で作成又は証明した日本語又は英語の訳文（日本語学校又は翻訳会社の公印付きの翻訳文書も認める）を併せて提出すること。 編入学等により認定されている科目がある場合又は短期大学・高等専門学校の専攻科に進学した場合は、前学校（大学、短期大学、高等専門学校本科）の成績証明書も併せて提出すること。
在学中の大学等又は出身大学等の学科等の卒業に必要な単位数が記載された履修案内等	日本語又は英語以外で書かれたものの場合は日本語又は英語の訳文を併せて提出すること。なお、提出する書類は審査希望者自身で判断すること。

※必要に応じて、上記以外の書類の提出を求める場合があります。

[出願資格（11）による出願を希望する場合]

出願書類等	備　　考
高等学校卒業後の学歴に係る成績証明書 ※写し（コピー）不可	出身の大学長、学部長等が日本語又は英語で作成したものを提出すること。日本語又は英語での作成ができない場合は、自国の大使館、総領事館等の公的機関で作成又は証明した日本語又は英語の訳文（日本語学校又は翻訳会社の公印付きの翻訳文書も認める）を併せて提出すること。 編入学等により認定されている科目がある場合又は短期大学・高等専門学校の専攻科に進学した場合は、前学校（大学、短期大学、高等専門学校本科）の成績証明書も併せて提出すること。
高等学校卒業後の学歴に係る卒業（見込）証明書 ※写し（コピー）不可	出身の大学長、学部長等が日本語又は英語で作成した卒業（見込）年月入りのものを提出すること。日本語又は英語での作成ができない場合は、自国の大使館、総領事館等の公的機関で作成又は証明した日本語又は英語の訳文（日本語学校又は翻訳会社の公印付きの翻訳文書も認める）を併せて提出すること。
職務経験調書 ※本学所定様式	様式 5 職歴及びその職歴内容（や研究内容）について、11 ポイント以上のフォントを用い A4 判片面 1 枚に収めること（補足資料の添付は不可）。
小論文 ※本学所定様式	希望する専攻の様式のどちらか１つに記入すること。 書類は日本語 1,000 字程度又は英語 600 ワード程度で横書き。 また、11 ポイント以上のフォントを用い A4 判片面 1 枚に収めること（補足資料の添付は不可）。
(1) 先端科学技術専攻	様式 6 課題：「これまでの大学・企業等における研究内容及び本学入学後に取り組みたい研究課題について」
(2) 融合科学共同専攻	様式 7 課題：「これまでの大学・企業等における研究内容及び本専攻入学後に取り組みたい分野融合を含む研究課題について」

大学を卒業した者と同等以上の学力があることを証明すると審査希望者が判断する書類	該当するものがあれば、それを証明する書類を提出すること。 例：研究論文、特許公報、英語能力の証明書、各種資格取得証明書等 日本語又は英語以外で書かれたものの場合は日本語又は英語の訳文を併せて提出すること。なお、提出する書類は審査希望者自身で判断すること。

※必要に応じて、上記以外の書類の提出を求める場合があります。

（注）「写し（コピー）不可」について

証明書は写し（コピー）ではなく、原本を提出してください。なお、偽造防止処理のない用紙に電子押印された証明書の場合、出身大学等による厳封がされていないものは受理しません。

原本の提出ができない場合は、Certified True Copy（原本から正しく複製されたものであることが出身大学又は大使館、総領事館等の公的機関によって証明されたもの）を提出してください。

３．提出締切

学生募集要項にて確認してください。

４．審査方法及び結果通知

書類審査を行い、審査終了後、審査結果通知書を本人宛に通知します。審査結果通知書の通知時期は、学生募集要項にて確認してください。審査結果通知書が届かない場合は、教育支援課入試係（Email:nyushi@ml.jaist.ac.jp）まで問い合わせてください。また、電話・メール等による審査結果の問合せには一切応じません。

５．注意事項

（１）審査書類等に不備があるものは受理しません。また、提出後の審査書類等の返還及び記入事項の変更も認めません。

（２）審査書類等に虚偽の事項を記入した、又は当然記入すべき事項を記入しなかったことが判明した場合は、入学後でも入学許可を取消すことがあります。

（３）資格有りと認定された場合、令和８年 10 月及び令和９年４月入学に限り入学資格が有効です。

（４）資格有りと認定された専攻のみ、入学資格が有効です。

６．提出・問合せ先

〒923-1292 石川県能美市旭台１－１
北陸先端科学技術大学院大学　教育支援課入試係
TEL: 0761-51-1177　　Email: nyushi@ml.jaist.ac.jp
問合せ・窓口受付時間：9 時～17 時（土日・祝日等を除く）

北陸先端科学技術大学院大学　博士前期課程入学志願者

入学資格審査出願調書

Application Form for Judgement of Eligibility for Master's Program Japan Advanced Institute of Science and Technology

□には✓でチェックすること。Please check the appropriate box.

希望専攻区分 Type of Division you wish to apply
☐ 先端科学技術専攻 Division of Advanced Science and Technology ☐ 融合科学共同専攻 Division of Transdisciplinary Sciences
希望試験区分 Type of Examination you wish to apply
☐ 一般選抜 Regular Examination ☐ 随時特別選抜 Special Examination on a Rolling Basis ☐ 海外在住者対象特別選抜 Examination for Overseas Residents ☐ 社会人コース特別選抜

入学志望年月 Month/year you wish to apply for admission	☐ 令和 8 年 10 月 October 2026 ☐ 令和 9 年 4 月 April 2027	出願資格 Eligibility Requirement	☐ 9 ☐ 10 ☐ 11

氏名 Name Family / Given / Other(s) 外国人留学生は英字で記入 International students must write their names in English. ☐男 ☐女 Male / Female	生年月日 Date of Birth Year / Month / Day
現住所 Current Address 〒　　- Email： 携帯電話 Cell Phone： 自宅電話 Home Phone：	

※欄は記入しないこと。
Official use only

※受験番号 Examinee's Number

学校教育等履歴書
Curriculum Vitae

入学希望年月 Semester for which you are applying	□令和８年１０月 October 2026	□令和９年４月 April 2027			
志望課程 Intended program	博士前期課程 Master's Program	生年月日 Date of Birth	Year	Month	Day
氏名 Full name in English	Family	Given	Other(s)		

［学　歴 Educational Background］

		学校名及び所在地 Name and location of school	正規の修学年数 Officially required number of years of schooling	入学及び卒業年月 Year and month of enrollment and graduation or completion	修学年数 Duration of attendance	学位・資格 Qualification (degree, diploma or certificate)
初等教育 Primary Education 小学校 Primary School		学校名 Name 所在地 Location	年 years	入学 From Year Month 卒業 To Year Month	年 years and 月 months	
中等教育 Secondary Education	中学 Lower	学校名 Name 所在地 Location	年 years	入学 From Year Month 卒業 To Year Month	年 years and 月 months	
中学及び高校 Secondary School	高校 Upper	学校名 Name 所在地 Location	年 years	入学 From Year Month 卒業 To Year Month	年 years and 月 months	
高等教育 Higher Education 大学 Undergraduate Level		学校名 Name 所在地 Location	年 years	入学 From Year Month 卒業 To Year Month	年 years and 月 months	
大学院 Graduate Level		学校名 Name 所在地 Location	年 years	入学 From Year Month 卒業 To Year Month	年 years and 月 months	
以上を通算した全学校教育修学年数 Total years of the schooling mentioned above			年 years		年 years and 月 months	

注）　上欄に書ききれない場合には、適宜別紙に記入して添付すること。 If the given space is not enough, attach additional sheets.

［職　歴 Professional Background］

勤務先及び所在地 Name and location of organization	勤務期間 Period of employment
	From To
	From To
	From To
	From To

注）　虚偽の事項を記載し、又は当然記載すべき事項を記入しなかったことが判明した場合は、入学許可を取り消すことがある。
If it is discovered that an applicant has made false statements or has neglected matters to be stated on this curriculum vitae, the admission may be revoked even after enrollment.

［日本在住連絡人］　外国在住の方のみ記入してください。 For applicants living overseas, please fill out a contact person in Japan (if any).

氏名 Full Name	出願者との関係 Relationship to the applicant
住所 Address	
電話番号 Phone:	電子メール Email:

（先端科学技術専攻・令和 8 年 10 月入学）

※欄は記入しないこと。

※受験番号

エントリーシート

注　全ての項目は記入必須である。記載内容はあくまでも審査の参考にするものであり、入学後の研究室配属、目指す学位には一切影響しない。

氏　名： （外国人留学生は英字で記入）		
①関心の高い研究領域 （10 研究領域から 1 つ） ※社会人コース特別選抜は、3 プログラムから 1 つ		
②関心の高い研究室 （1 名以上） ※教員名をフルネームで記載	第 1 順位	
	第 2 順位	
	第 3 順位	
③希望する学位（1 つ）	□知識科学　□情報科学　□マテリアルサイエンス	
④得意な専門科目 （3 科目必須）		
⑤本学を志望する理由 文中に出身大学名、出身大学の指導教員名、勤務先名は記入しないこと。 裏面の使用及び補足資料の添付不可。		
⑥本学博士前期課程修了後のキャリア目標 文中に出身大学名、出身大学の指導教員名、勤務先名は記入しないこと。 裏面の使用及び補足資料の添付不可。		

（先端科学技術専攻・令和 9 年 4 月入学）

※欄は記入しないこと。

※受験番号

エントリーシート

注　全ての項目は記入必須である。記載内容はあくまでも審査の参考にするものであり、入学後の研究室配属、目指す学位には一切影響しない。

氏　名： （外国人留学生は英字で記入）		
①関心の高い研究領域 （10 研究領域から 1 つ） ※社会人コース特別選抜志願者は記載不要		
②関心の高い研究室 （1 名以上） ※教員名をフルネームで記載	第 1 順位	
	第 2 順位	
	第 3 順位	
③希望する学位（1 つ）	□知識科学　□情報科学　□マテリアルサイエンス	
④希望するコース（1 つ） ※社会人コース特別選抜志願者のみ記載	□社会人コース（東京）　□社会人コース（北陸）	
⑤得意な専門科目 （3 科目必須）		
⑥本学を志望する理由 文中に出身大学名、出身大学の指導教員名、勤務先名は記入しないこと。 裏面の使用及び補足資料の添付不可。		
⑦本学博士前期課程修了後のキャリア目標 文中に出身大学名、出身大学の指導教員名、勤務先名は記入しないこと。 裏面の使用及び補足資料の添付不可。		

（融合科学共同専攻）

※欄は記入しないこと。

※受験番号

エントリーシート

注　全ての項目は記入必須である。記載内容はあくまでも審査の参考にするものであり、入学後の希望するイノベーション、研究室配属には一切影響しない。

氏　名： （外国人留学生は英字で記入）	
①　希望するイノベーション（３つの挑戦的なイノベーションの枠組みのうち、希望する１つ）	□ ライフイノベーション □ グリーンイノベーション □ システムイノベーション
②関心の高い研究室 （1 名以上） ※教員名をフルネームで記載	
③得意な専門科目 （3 科目必須）	
④本学を志望する理由 文中に出身大学名、出身大学の指導教員名、勤務先名は記入しないこと。 裏面の使用及び補足資料の添付不可。	
⑤本学博士前期課程修了後のキャリア目標 文中に出身大学名、出身大学の指導教員名、勤務先名は記入しないこと。 裏面の使用及び補足資料の添付不可。	

※欄は記入しないこと。

※受験番号

職務経験調書

過去・現在の職歴及び職務経験について、入学資格審査でアピールしたい点を記述すること。

氏　名： （外国籍の志願者は英字で記入）

北陸先端科学技術大学院大学先端科学技術研究科

【記載例】

※欄は記入しないこと。

※受験番号

職務経験調書

過去・現在の職歴及び職務経験について、入学資格審査でアピールしたい点を記述すること。

氏　名：　○○　○○
（外国籍の志願者は英字で記入）

（例）以下は、あくまで例であり、自由記述によるものとする。

○職歴・業務内容
平成○○年４月　○○株式会社○○課配属

平成○○年４月～平成○○年５月
職務内容：初任者研修
初任者研修において、ビジネスマナー、仕事の進め方、○○○について、学んだ。

平成○○年６月～平成○○年９月
職務内容：○○○システムの開発補助
○○○システムの開発に当たり、○○を担当し、○○に関する論文調査を行った。

令和○○年１０月～
職務内容：○○○システムの保守運用
○○○システムの保守運用を担当し、システムの障害対応、調査、検証等を行った。

○自己ＰＲ
　私は高等専門学校本科修了後、○○株式会社に入社し、○○○システムの開発補助、保守運用を○○年経験しています。その間、システムに関する調査、検証や関連する論文等を読むことで幅広い知識を修得できたと考えています。また、・・・・・

（先端科学技術専攻）

※欄は記入しないこと。

※受験番号

小論文

注　文中に出身大学名、出身大学の指導教員名、勤務先名は記入しないこと。
　　裏面の使用及び補足資料の添付不可。

氏　名： （外国人留学生は英字で記入）
〇これまでの大学・企業等における研究内容について
〇本学入学後に取り組みたい研究課題について

（融合科学共同専攻）

※欄は記入しないこと。

※受験番号

小論文

注　文中に出身大学名、出身大学の指導教員名、勤務先名は記入しないこと。
　　裏面の使用及び補足資料の添付不可。

氏　名： （外国人留学生は英字で記入）
〇これまでの大学・企業等における研究内容について
〇本専攻入学後に取り組みたい分野融合を含む研究課題について